



『誰もが自分らしく
生きられる社会をめざして』



~知り、気づき、未来を変える行動へ~

タイムテーブル

※時間に変更される場合があります

開催期間中 作品展示

【東伯中学校区】園児、児童生徒作品、教室、個人作品ほか

24(土)・25(日)

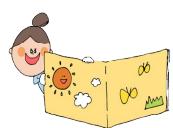
▶9:00~ 両日とも先着100名様に
来場プレゼント パウンドケーキ
(協力: 琴の浦高等特別支援学校)

▶10:00~ ◆東伯けんこう
野菜等の販売



24(土)

▶10:00~ ▶開催式
小・中学生
▶人権学習会の発表
部落解放同盟下伊勢支部
▶大型絵本のよみきかせ
▶光太鼓の演奏



▶11:30~ ぶんせん食堂
▶炊き込みご飯 (100食限定)

無料



下伊勢西区
▶団結みそ汁 (100食限定)

ご案内

イートインスペースあります！
お気軽にご利用ください



25(日)

▶ 10:00~11:00



こどもひろば
あそびのコーナー
工作コーナー



楽しいこといっぱい
みんなであそぼう

▶13:00~

まなタン 多目的ホール

とうはく人権
まなびの講座

※詳細は裏面をどうぞ

演題
『社会に居場所をみつけた
紙芝居との出会い』



講師：絵芝居師 小川よしのりさん

会場：東伯文化センター

【問い合わせ】(0858) 52-2773

鳥取県東伯郡琴浦町下伊勢355-5

講演会場：まなびタウンとうはく 4F 多目的ホール

主催：琴浦町、第51回とうはく部落解放文化祭実行委員会



とうはく部落解放文化祭

とうはく人権まなびの講座

オープニング

手話教室のみなさんによるパフォーマンス



日時

10/25

【日】開場:13:00~15:00

演題

『社会に居場所をみつけた

紙芝居との出会い』



2026年7月、待望の第一作『ポキールの時計』紙芝居・絵本出版。(あまゆう書房)
初版好評につき増版!!!

紙芝居と講話をしていただきます。

好評を博している『ポキールの時計』は、18歳の時に筋ジストロフィーと診断された作者が、入院中の気持ちを時計に重ねて描いた作品です。

他にも『傘地蔵』『かずこが一子に』の紙芝居を予定しています。
“社会のなかに自分の居場所があり、自分らしく生きるとは”
について共に考えてみましょう。

講師

絵芝居師

小川よしのりさん

会場

まなびタウンとうはく
4階 多目的ホール
(琴浦町徳万266-5)

* 入場無料・申込不要

* 要約筆記・手話通訳あります

◆小川よしのりさん プロフィール

- ・1986年生まれ
- ・18歳の時に筋ジストロフィーと診断され入院中での体験をもとに物語を創作。
- ・2022年『紙芝居 ポキールの時計』を上演し、反響を呼ぶ。地元のイベントや学校等でのオファーを受け、オリジナル作品を作る中で紙芝居師としての活動がスタート。一人人形芝居のまるさんに弟子入り、2023年プロになる。
- ・2024年25年、京都演劇フェスティバル出演。
- ・2024年イタリアで紙芝居上演。

手づくり紙芝居コンクール優秀賞受賞。

- ・2025年現代アート紙芝居の製作、実演を行うなど国内外で紙芝居のすばらしさを伝える活動を展開中。

※NHKおはよう日本、テレビ東京生きるを伝える等出演。

